

急性期病院における「チーム医療」に関するアンケート調査

ご協力をお願い

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（慶應 SDM）当麻研究室は、現在、「急性期病院におけるチーム医療」の研究に取り組んでいます。今回、DPCを導入する全国 1667 病院に対して、チーム医療に従事されている皆様へのアンケート調査を企画致しました。ご多用中、大変恐縮でございますが、下記の内容をご一読の上、アンケート調査にご協力頂けますようお願い申し上げます。

■本調査の実施内容については、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科倫理委員会の承認を得ています。

■回答は、窓口担当者以外は匿名です。本調査への参加は、ご自由に決めて頂くことができます。なお、調査終了後、全体の集計結果のみ、調査にご協力くださった病院のご担当者宛に送らせて頂きます。

■本調査で得られたデータは回答者および病院を匿名として統計処理し、学会、および雑誌等の発表に使用させていただきます。その際、取り扱いには十分注意致します。

■アンケート回収期間は10月12日（月）～11月7日（月）です。

■本調査では、1病院につき、次の4点を送らせて頂いています。

（1）アンケート調査のお願い（本用紙 A4 裏表1枚）

（2）調査にご協力くださる病院へのアンケート用紙（1病院につき、A4のアンケート用紙 片面1枚）
【ご回答をお願いしたい方…事務などのご担当者】

（3）調査にご協力くださるチームへのアンケート用紙

（1チームにつき、A4のアンケート用紙 片面1枚、1病院につき2チーム分で合計2枚）

【ご回答をお願いしたい方…①脳卒中治療チーム（病棟）②栄養サポートチーム 各チームリーダー】

（4）調査にご協力くださるチームの各メンバーの方へのアンケート用紙

（メンバー1名につき、A4のアンケート用紙2枚＝1枚は両面印刷、1枚は片面印刷、
1病院につき2チーム①脳卒中チーム10枚 ②栄養サポートチーム8枚、合計18枚）

【ご回答をお願いしたい方…①脳卒中治療チーム（病棟） ②栄養サポートチーム、各チームメンバー】

*コアメンバーだけでなく、チームの業務に関わるメンバー各職種1人ずつご回答をお願い致します。

*脳卒中治療では、おもに「救急治療」「集中治療」「一般病棟での治療」のステージが考えられますが、本調査では一般病棟で対応するチームのメンバーにご回答をお願い致します。

①脳卒中治療チーム（病棟）10枚10職種分

医師・医療ソーシャルワーカー・看護師・管理栄養士・義肢装具士・言語聴覚士・作業療法士・歯科医師・歯科衛生士・診療情報管理士・診療放射線技師・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師・臨床工学技士・臨床心理士・事務（医療職種は五十音順）等。11職種以上の返送も歓迎します。

②栄養サポートチーム8職種分8枚

医師・看護師・管理栄養士・薬剤師

歯科医師・医療ソーシャルワーカー・言語聴覚士・作業療法士・理学療法士・歯科衛生士・臨床検査技師・臨床工学技士・臨床心理士・事務（医療職種は五十音順）等。9職種以上の返送も歓迎します。

*（4）のアンケートについて、事前予備調査における回答所要時間は約15分～20分程度でした。

（裏面に続く）

(5) 封筒

①アンケート回答後、匿名性、および、回答内容の情報保護を確保するために使用して頂く封筒
(メンバー1名につき封筒1枚、1病院につき2チームで合計18枚、あるいは、②のみの場合8枚)
回答用紙は、こちらの封筒に折りたたんで入れて頂き、厳封の上、②の返信用封筒へお入れください。

②当方への返信用封筒 (1枚)

*ただし、DPC 導入病院のうち、がんセンター、循環器専門病院、整形外科単科病院、小児専門病院など、脳卒中治療をしていない施設には、②栄養サポートチーム分の(3)(4)(5)を同封しています。

■アンケート用紙の回収とご返送

アンケート用紙を当方までご返送頂く際には、**本調査の窓口ご担当者を1病院につき1人特定して頂き、ご担当者の方に回答用紙のご回収、および、ご返送をお願いできましたら有り難く存じます。**

*回収させて頂くのは(5)②の封筒で、封筒の中に(2)A4・1枚(3)A4・2枚(4)A4 2枚・回答して頂いた人数分を同封して頂けますようお願い致します。

期間内に1チームのみの回答、および、チームメンバー全員が回答できなかった場合でも、どうぞご返送をお願い致します。

*回収には同封のクリアファイル、および、返信用封筒をお使いください。同封の当方への返信用封筒は郵送料が受取人払いになっていますので、**ご担当者の方はそのまま投函できます。**

■このほか、本件につきまして、ご質問等ございましたら、
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科修士課程)
本調査担当・福原麻希まで
随時、お問い合わせを頂けますようお願い致します。
Email: makifukuhara@keio.jp, TEL: 090-1261-1431

(2)「急性期病院におけるチーム医療」調査にご協力下さる

病院ご担当者へのアンケート用紙

1. 本件 窓口担当者情報

貴院名 (所在地 都道府県名)	(都道府県)
ご担当者の所属部署名	() 部・課・科
ご氏名	ご担当者名 : ご連絡先電話番号 :
ご連絡先	メールアドレス : (2017 年春、調査報告書をメールで送らせて頂きます)

2. 貴院データ (質問2～8は2015年度分、2011年度分の数字を書き入れてください。不明項目は空欄でご返送ください)

1.病床数 (該当番号に ○を付けて下さい)	①一般病院 20 床以上 49 床以下 ②一般病院 50 床以上 99 床以下 ③一般病院 100 床以上 199 床以下 ④一般病院 200 床以上 299 床以下 ⑤一般病院 300 床以上 399 床以下 ⑥一般病院 400 床以上	⑦ケアミックス病院 20 床以上 49 床以下 ⑧ケアミックス病院 50 床以上 99 床以下 ⑨ケアミックス病院 100 床以上 199 床以下 ⑩ケアミックス病院 200 床以上 299 床以下 ⑪ケアミックス病院 300 床以上 399 床以下 ⑫ケアミックス病院 400 床以上
2.急性期病棟稼働率	2015 年度 稼働率 () %	2011 年度 稼働率 () %
3.急性期病棟 平均在院日数	2015 年度 () 日	2011 年度 () 日
4.急性期病棟患者 1 人 当たりの診療単価	2015 年度 入院 (¥)	2011 年度 入院 : (¥)
5.病院人件費比率 (医業収益に対する人件費割合)	2015 年度 () %	2011 年度 () %
6.救急応需率	貴院は①一次救急 ②二次救急 ③三次救急 (○を付けてください)	
	2015 年度 () %	2011 年度 () %
7.在宅復帰率	2015 年度 () %	2011 年度 () %
8.職員の離職率	2015 年度 () %	2011 年度 () %
9. 病院のどんな場所に 臨床工学技士を配置し ていますか? (該当番号す べてに○を付けて下さい)	①透析室に配置させている。 ②心臓カテーテル室に配置させている。 ③手術室に配置させている。 ④集中治療室に配置させている。 ⑤医療機器管理室に配置させている。	10. 貴院では、救命救急センタ ーに医療ソーシャルワーカー を配置させていますか? (どちらかに○を付けて下さい)
		①はい ②いいえ
11.医科歯科連携をして いますか? (どちらかに○ を付けて下さい)	①はい ②いいえ *いいえと回答された場合、その理由を教えてください。 ()	

(3)「急性期病院におけるチーム医療」調査にご協力くださる

チームリーダーの方へのアンケート用紙

■こちらはチームのリーダーの方に、ご回答をお願い致します。

1. リーダーを務めているチームの種類 (いずれかに、○を付けてください)	①脳卒中治療チーム ②栄養サポートチーム (*診療報酬加算を算定していますか。はい・いいえ)
2. チームリーダーの職種 (医師の方は診療科名もご記入ください)	()
3. あなたのチームに所属するメンバーの職種すべてに○を付けてください。 (このアンケートに回答したかどうかは関係ありません)	①医師 ②看護師 ③薬剤師 ④管理栄養士 ⑤理学療法士 ⑥作業療法士 ⑦言語聴覚士 ⑧歯科衛生士 ⑨医療ソーシャルワーカー ⑩介護士 ⑪臨床工学技士 ⑫臨床検査技師 ⑬事務職 ⑭そのほか ()
4. リーダーを務めているチームで多職種が集まる活動の回数、および、カンファレンスの回数	活動：週・月 () 回／カンファレンス：週・月 () 回 *本調査での「カンファレンス」とは、多職種が集まる会合すべてと定義します。
5. リーダーを務めているチームが関わる患者数は何人ですか？	月 () 人程度
6. チームリーダーとなって、どのくらい経ちますか。	() ヶ月 あるいは () 年
7. チーム発足した理由について、あてはまるものすべてに○を付けてください。	①診療報酬加算のため ②診療の安全性向上のため ③診療結果の向上のため ④仕事の効率性重視のため ⑤患者満足度向上のため ⑥スタッフの技能や専門性向上のため ⑦そのほか ()
8. 病院に設置されているチームの種類すべてに○を付けてください。	①医療安全対策チーム ②栄養 ③サポートチーム ④感染対策(制御)チーム ⑤緩和ケアチーム ⑥呼吸サポートチーム ⑦褥瘡対策チーム ⑧摂食・嚥下療法チーム ⑨リハビリテーションチーム ⑩救急医療チーム ⑪糖尿病治療チーム ⑫がん治療チーム、 ⑬心臓血管外科治療チーム ⑭脳卒中治療チーム ⑮そのほか ()
9. 貴院で病棟配置されている職種すべて(リーダーを務めているチーム以外も含めて)に○を付けてください。	①医師 ②看護師 ③薬剤師 ④管理栄養士 ⑤理学療法士 ⑥作業療法士 ⑦言語聴覚士 ⑧歯科衛生士 ⑨医療ソーシャルワーカー ⑩介護士 ⑪臨床工学技士 ⑫臨床検査技師 ⑬そのほか ()
10. 貴院では、チーム医療やチームワークに関する院内教育を実施していますか。該当番号に○を付けてください。	①チームワークスキルに関する院内教育を実施している ②チーム医療の院内教育はしているが、チームワークスキルの内容に関しては実施していない。 ③チーム医療やチームワークスキルについての院内教育はしていない。
11. 電子カルテは導入されていますか。	①電子カルテは導入されている ②導入されていない
12. (1)医師間・病院間、あるいは、医師と患者の間で遠隔医療を実施していますか。 (2)上記で「はい」と回答された場合、遠隔医療を、おもに、どのような目的で用いていますか。	(1)①はい ②いいえ (2)①在宅医療 ②重症化予防 ③再入院抑制 ④専門的指導 ⑤施設連携 ⑥トリアージ ⑦健康な人への予防医療 ⑧そのほか () (あてはまるものすべての○を付けてください)
13. 遠隔医療の今後の活用における課題について、○を付けてください(最大3つまで選ぶことができます)	①ITシステム・技術と費用 ②診療報酬 ③個人情報管理 ④遠隔医療の経験値 ⑤患者の理解・関心 ⑥医療従事者の理解・関心 ⑦そのほか ()

(質問用紙は2枚です。1枚目は裏表、2枚目は片面のみで、質問は50問あります)

1.貴院名	
2.所属されているチームの種類 (どちらかに○を付けてください)	①脳卒中チーム ②栄養サポートチーム
3.あなたの職種と経験年数をご記入ください。	() () 年
4.あなたは前述のチームに所属して、 どのくらいの期間が経ちましたか。	() ヶ月 あるいは、 () 年
5.あなたは前述のチームに、どんな理由で所属 することになりましたか。 (あてはまる番号すべてに○を付けてください)	①上司・病院の指示で ②自発的に ③資格を取得したから ④そのほか ()
6.チームでの活動によって、残業時間が増えた と思いますか。(1つに○を付けてください)	①増えた ②やや増えた ③変わらない ④やや減った ⑤減った
7. 時間外手当は出ていますか。 (どちらかに、○を付けてください)	①はい ②いいえ *はいの場合、金額はどのような基準で算出されていますか。 () *十分だと思いますか。 ①はい ②いいえ
8.あなたの性別をお聞かせください。	①男性 ②女性

質問項目	回答項目			
I. あなたのチームについて	①当てはまらない	②やや当てはまらない	③やや当てはまる	④当てはまる
1. あなたのチームでは、メンバー同士が「チームの方針や考え方」「チームとして大切にしていること」を <u>日頃からよく話し合っている。</u>	1	2	3	4
2. あなたのチームでは、チームメンバーが <u>提案した意見をカンファレンス（多職種が集まる会合・会議のすべて）で検討している。</u>	1	2	3	4
3. あなたのチームでは、メンバーの職種の専門性やスキルについて、 <u>全員がよく理解している。</u>	1	2	3	4
*他職種の専門性やスキルを知るために何か工夫をしていますか。 どんな取り組みをしているか、および、その効果を教えてください。	()			
4. あなたのチームでは、チームメンバー間の情報共有がうまくできているか、ときどき、確認、および、再検討している。	1	2	3	4
5. あなたのチームには、自分たちのチームと他のチーム、あるいは、自分たちのチームと病院をつなぐ役割の人（リンク役）がいる。	1	2	3	4
6. あなたのチームは、 <u>いま</u> 、あまりうまくいっていない。	1	2	3	4
7. あなたのチームでは、チームメンバーのモチベーションの差が大きい。	1	2	3	4
8. あなたのチームでは、特定の人のがんばりに頼っている。	1	2	3	4

質問項目	①当てはまらない	②やや当てはまらない	③やや当てはまる	④当てはまる
9. あなたのチームでは、チームメンバーが困難な状況に置かれたとき、お互いを支えあっている。	1	2	3	4
10. あなたのチームでは、チームメンバー同士が安心して話せる。	1	2	3	4
11. あなたのチームでは、 <u>メンバー全員が</u> チーム活動に貢献している。	1	2	3	4
12. あなたのチームでは、医師が他職種に相談する場面がよくある。 *医師の方は、あなたは他職種に相談することがよくある。	1	2	3	4
13. あなたのチームの活動は、病棟スタッフに受け入れられている。	1	2	3	4
14. あなたのチームでは、患者の病態や希望が変わったとき、チームの方針や考え方を柔軟に見直している。	1	2	3	4
15. あなたのチームは、院内でチームの存在や活動を伝えるための工夫をしている。 *そのために、どんな工夫をしているか、教えてください。	1	2	3	4
	[]			
16. あなたのチームでは、チームで決まったことは <u>メンバー全員が前向きに取り組んでいる。</u>	1	2	3	4
17. あなたのチームのカンファレンスは、形式的な業務報告会となることが多い。	1	2	3	4
18. あなたのチームでは、職種に限らず、ヒヤリハット情報をメンバー間で共有している。	1	2	3	4
19. あなたのチームでは、異なる職種間で専門スキルを教えあうことがある。	1	2	3	4
20. あなたのチームの活動によって、病院の診療レベルが上がっている。	1	2	3	4
21. あなたのチームの活動によって、患者・家族の満足度は高くなっていると思う。	1	2	3	4
22. あなたのチームでは、患者・家族を含めてカンファレンスをしている。 *どんなケースの場合でしょうか？	1	2	3	4
	[]			
23. あなたの病院では、チーム医療に力を入れている。	1	2	3	4
24. あなたのチームは病院から評価されている。	1	2	3	4
25. あなたの病院では先進的な取り組みを早くから取り入れようとする。	1	2	3	4
26. あなたの病院の職員満足度は高いほうである。	1	2	3	4
27. あなたの病院では、職員の疑問や問題提起に対応している。	1	2	3	4

Ⅱ. あなたのご活動やお考えについて	①そう思わない	②あまりそう思わない	③ややそう思う	④そう思う
28. あなたは、日頃、挨拶や同僚との雑談を大事にしている。	1	2	3	4
29. あなたは、患者が入院前の生活（食事・住まい・衣服・習慣・仕事・家族・友達・趣味・入浴・洗髪など）で大切にしていたことを聞き取り、 <u>チームメンバー全員に伝えている*</u> 。	1	2	3	4

	①そう 思わない	②あまりそ う思わない	③やや そう思う	④そう 思う
30. あなたは、アサーティブ（相手を尊重し、誠実に、率直に 対等に）に話すスキルを身につけている。	1	2	3	4
31. あなたは、チームの活動中、指示待ちの受け身でなく、「自分には何が できるか」を考えている。	1	2	3	4
32. あなたは、日頃、業務の時間が足りないと思っている。	1	2	3	4
33. あなたは、様々な職種間の連携（多職種連携）は難しいと思っている。	1	2	3	4
34. あなたは、メンバー間で意見のコンフリクト（対立・不一致）が 起こったとき、前向きに調整しようとしている。	1	2	3	4
35. あなたは、医師の権威や、それに基づく人間関係・地位の上下関係を 強く感じている。	1	2	3	4
36. あなたは、患者やその検査データについて、自分の職種の専門性を活か した意見を述べている。	1	2	3	4
37. あなたは、チームリーダーを信頼している。	1	2	3	4
38. あなたは、チーム活動にやりがいを感じている。	1	2	3	4
39. あなたは、「チーム医療によるメンバー間の相乗効果（一人で業務をし たり考えたりするより有意義であること）」を感じている。	1	2	3	4
40. あなたは、チーム医療に関する研修は十分実施されていると思う。	1	2	3	4
41. あなたは、チーム医療について、もっと学びたいと思っている。	1	2	3	4
42. あなたは、自分の仕事をチームメンバーに評価されていると 感じている。	1	2	3	4
43. あなたは、自分の仕事での言動を振り返る習慣がある。	1	2	3	4
44. あなたは、医師から「権限（業務上の決定権）を委譲されている」と感 じている。 *医師の方は「メンバーに権限を委譲している」と思っている。	1	2	3	4
45. あなたは、チームメンバーに情報や連絡を伝えたとき、あなたの意図 通りに相手が受け取ったか確認している。	1	2	3	4
46. あなたは、病院内でおかしいと思ったことがあったとき、声をあげる ことができる。	1	2	3	4
47. あなたは、病院全体のスタッフの人数が少ないと感じている。	1	2	3	4
48. 病院は、あなたに利益や経営の効率性を強く意識するよう言ってくる。	1	2	3	4
49. 現在、あなたの病院の経営は順調である。	1	2	3	4
50. あなたは、病院の外部からの情報を積極的に取り入れている。	1	2	3	4

質問は以上です。調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

（本調査は匿名で回収します。質問用紙を折りたたんで、封筒に入れて厳封の上、回収ご担当者にお渡しください）